

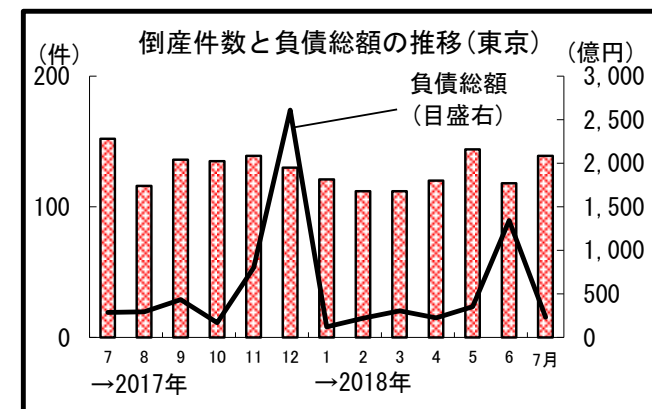
東京の企業倒産状況

2018年7月

今月のトピックス:倒産件数は8.6%減、負債総額は19.7%減(前年同月比)

東 京 都		全 国	
件数	139	負債額10億円以上の倒産件数	4
前年同月比	▲ 8.6 %	前年同月比	▲ 33.3 %
対全国比	19.8 %	資本金1億円超の倒産件数	1
負債総額	23,163 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	▲ 19.7 %	倒産企業総従業員数	500人
対全国比	20.6 %	前年同月比	▲ 11.5 %
		対全国比	16.2 %

全 国	
件数	702
前年同月比	▲ 1.6 %
負債総額	112,711 百万円
前年同月比	2.5 %



業 種 別	業 種 別		原 因 別	原 因 別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
業 種 別	建設業	19	0.0 %	販売不振	107
	製造業	15	36.4 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	9
	情報通信業	16	▲ 5.9 %	売掛金等回収難	0
	運輸業,郵便業	2	100.0 %	(不況型計)	116
	卸売業	30	7.1 %	構成比	83.5 %
	小売業	16	▲ 15.8 %	放漫経営	7
	不動産業	5	▲ 16.7 %	構成比	5.0 %
	宿泊業,飲食サービス業	15	▲ 11.8 %	過小資本	1
	教育,学習支援業・医療,福祉	4	100.0 %	他社倒産の余波	6
	サービス業	17	▲ 45.2 %	構成比	4.3 %
その他	0	▲ 100.0 %	信用性低下	0	
形 態 別	破産	127		在庫状態悪化	0
	特別清算	3		設備投資過大	2
	計	132		その他	7
	銀行取引停止処分	7		会社更生法	0
	その他(内整理)	0		民事再生法	2

- 倒産件数は、139件(前年同月比8.6%減)と、9か月連続で前年同月を下回った。
- 負債総額は、231億6,300万円(前年同月比19.7%減)となった。負債額10億円以上の倒産は4件(前年同月6件)となった。
- 業種別件数では卸売業(30件)、建設業(19件)、サービス業(17件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は116件となり、倒産件数における構成比は83.5%となった。
- 形態別では破産(127件)、銀行取引停止処分(7件)、特別清算(3件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、中央区(14件)、千代田区(11件)、台東区(11件)、足立区(11件)、港区(10件)の順となった。負債額では、中央区(110億円)、千代田区(49億円)、台東区(19億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は500人となり、前年同月の565人と比べ11.5%減となった。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

